

NO19  
熊  
報



平成16年10月1日  
熊地区広報発行委員会  
発行責任者  
熊地区長 三浦 市造  
公民館長 三浦 尚允

平成十六年度

敬老会開催から

九月十一日(土) 午前十時より、熊市民館に於いて  
当熊地区の敬老会が開催されました。  
当日は天候に恵まれ、早朝より敬老会出席者の晴れ  
やかな笑顔があふれ、明るい声の絶えない一日でした。

熊地区敬老会祝いの言葉式



挨拶する三浦公民館長

敬老会主催者あいさつ

公民館長 三浦 尚允

敬老の日を迎えまして、ひとことお祝いのご挨拶を述べさせていただきます。本年度の満七十五歳以上の対象者は三十四人です。男性が一二二人、女性が一九二人です。町別では八幡町が最も多く一三三人、次いで宝町が一〇三人、熊野町が八八人です。

みなさまは、激動の二十世紀をつぶさに見てこられたかたがたでございます。その間、今日にいたるまで、それぞれの仕事やご家庭において活躍され、また大変なご苦労をされてこられたわけでありますから、本日は、みなさまが人生を立派に生き抜いてこられたことに対して祝福と感謝の念を捧げるための会とお考えいただきたく存じます。

私どもはこれからも「生きた知恵袋」でいらつしやるみなさまから、その貴重な経験と豊富な知恵を分けていただかなければなりません。みなさまには、今後ますますご健康に留意され、ご長寿を重ねていただきますようお願いいたします。

熊地区敬老会祝いの言葉式



御祝いのことばを述べる 市長代理 古橋様

お祝いのことば

本日、熊地区の皆様が長寿を祝福し、敬老会を開催されるに当たり一言お祝いを申しあげます。……(中略)本日お祝いを受けられる皆様方は、永年にわたり社会の発展に寄与され、今日の郷土の繁栄と活力ある社会をお築きになられました。ここに、改めて敬意を表すと共に、ご長寿を心からお祝い申しあげます。(中略)  
最後になりましたが、もつとも大切なのは、健康に暮らせる「健康寿命」を延ばすことでもあります。どうか高齢者の方々が、食生活と適度な運動を心掛け、前向きな考えを持って生活していただき、「健康寿命」を延ばしていただきたいと思ひます。  
皆様のますますのご健康を祈念いたしまして、本日のお祝いのことばとさせていただきます。

刈谷市長 榎並 邦夫

熊地区敬老会



市議員 清水様よりお祝いのことば

### 敬老会に寄せて

熊婦人会 深谷茂美子

皆様おめでとうございます。

熊地区敬老会は、かくしゃくとしたお姿と、笑顔のやさしい皆様で満ちあふれておりました。婦人会も皆様と楽しい一時が過ぎればと、歌あそびで余興への参加となりましたが、ご協力していただいた私たちも楽しませていただきました。そして、長寿の皆様方と短い時間でしたが言葉では言いつくせない有意義な出会いも持たせていただきました。

これからもご自分の年齢を楽しまれて、高齢化社会を生き抜くため

「自分のことは自分で出来る」をモットーに熊地区の宝として、私達の人生の先輩でいて欲しいと願う次第です。どうぞいつまでもお健やかに、お過ごし下さいませ。



婦人会の皆さん



子ども会の皆さん



刈谷市福祉協議会 久米様より記念品の贈呈



衆議院議員 島様よりお祝いのことば

### お祝いのことば

本日、皆様のご長寿をお祝いする敬老会が、盛大に開催されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。ここに招待されました皆様のお元氣なお顔を拝見し、何よりのこととお喜び申し上げます。

さて、刈谷市福祉協議会では、昭和五八年度より長寿者番付を作成しておりますが、皆様には毎年楽しみにして頂いております。今年の長寿者番付は、九〇歳以上六四三名の方を載せております。また、最も長寿の方は一〇五歳の女性でございます。また、喜んで頂きたいことでもあります。

さて、本格的な高齢化社会の到来、少子化減少による家族構成や社会環境の変化に対応できますよう、刈谷市福祉協議会は、社会福祉の充実、生活環境の整備、健康づくり等一層の推進に努めてまいります。

本日、ここにお見えの皆様がいつまでもお元氣で、ご多幸でありますようご祈念いたしまして、お祝いのことばと致します。

社会福祉法人刈谷市福祉協議会

会長 野村 重彦

### 肖像写真撮影に

腕を振るう野村さん



今年の熊地区敬老会は、該当者が三二四名で毎年好評の肖像写真撮影は、喜寿 三二名

米寿 九名 のお方が、特設写真スタジオに案内され、公民館役員広報担当の野村宏さんのカメラにおさまり、後日プリントされた肖像写真は「寿」の文字と、鮮やかなカラーネーションの表書きの白封筒に納められて各自宅に届けられました。

今年の子供会行事夏のお楽しみ会は例年のバス旅行から8月19、20日に分かれて、ボウリング大会になりました。ボウリングは皆さん楽しんでいただけましたでしょうか。

### 「ボウリング大会」

横井 克哉

ぼくは8月19日に子供会のボウリング大会で高浜のボウリング場に行きました。

2ゲームボウリングをしました。楽しかったです。1ゲームめが124で2ゲームめが118でした。合計点が4年生で一番ゆうしゅつでした。それからひるごはんを食べてから、ゲームをしました。いろいろなゲームをしました。来年もまた行きたいです。



### 敬老会 スナップ

### 平成16年度鶴地区敬老会祝いの総贈呈式



## 高齢者インフォメーション

### 飛田芳子様

八幡町六丁目四十五番地  
満九十一歳

近所では、朝の早い時間から、自転車に乗って買い物に出かける元気な、おばあちゃんで有名でした。(満八十九歳頃まで)一年前から、息子さんに危ないからと言われてからは、たまにしか乗らない様になっています。

七十五歳まで、お勤めされ、一家の家事も行ってきました。その間も、婦人会・友達等と、楽しい思い出の旅行も数々行きましたが、最近は同行した人に万一の時に、迷惑を掛けてはと思い、旅も控えています。元気の秘訣はと尋ねましたら、歯が丈夫で、今でも、全部自分の歯です。その為、何を食べても美味しく食べられます。又、新聞は全部目を通します。その上、料理の献立等の記事を見つければ、切り抜きをして、それを参考に創作料理を作り、家族で、美味しく食べています。やはり、目的を持って、考え・作る・家族の喜びを感じる事が、生きる喜びとなり、若さを保つ秘訣だと思います。趣味の方は、五十年前から、さつきの盆栽をしています。多い時は百鉢も育てていました。今でも、五十年物を、自分の子供の様に、大切に育てています。これからも、心をこめて、良き花を咲かせてください。来春に、芳子さんの元気なお顔と、きれいに咲いたさつきを見られる事を楽しみにしています



### 川澄 満様

八幡町三丁目五十九番地  
満八十七歳

昭和三十七年四月二十日に、勲六等瑞宝章を受章、長年名古屋鉄道に勤務され、鉄道功労者として表彰された立派な御方です。

戦時中は、海軍で、中国の海南島へ出兵され、三年半の戦地生活をされ今でも、当時のことを思いだし青色のバナナの美味しい事、マンゴの味(日本の桃のような味)そして、中国の人に、本当にやさしく、良くしていただきました。当時の、戦友と今でも、お付き合いをしています。終戦後、帰国して、結婚し今は、四人の子供(二男二女)孫四人に恵まれて、夫婦仲良く暮らしています。健康の秘訣は何ですかと尋ねたら、毎日、規律正しい生活のリズムで暮らすことです。午前四時半に起床して、約一時間の散歩、午前六時に朝食、新聞を読み、庭の草花を奥さんと手入れ、他は、読書テレビを見て、午後十時に就寝します。食事は好き嫌いなく美味しく食べれます、会社に勤務している時は、酒もかなり飲んでいたので、今は、酒もかなり減りました。又、タバコも六十歳の時にやめたそうです、意思の強さに奥さんも誉めていました。これからも、夫婦仲良く、楽しく、末永くお暮らし下さい。



刈谷市子供すもう大会

刈谷市子供すもう大会が8月28日に行われました。団体では6年ぶりに優勝することが出来ました。

他2チームも3位、個人戦でも4名の入賞者がありすばらしい成績を収めました。指導して下さった監督さん、一生懸命戦った子供たち大変ご苦労さまでした。

「とれたぞ金メダル」磯村 勇仁

ぼくは今年のすもう大会をとっても楽しみにしていました。

なぜかという、去年とれなかった金メダルを今年はずっとたいにとりたかったからです。だんだん勝ちすすんでいって決勝戦にたどりつきました。ぼくは決勝戦で勝つことができました。やったー金メダル。



みんながんばったよ

団体戦でも優勝することができました。今年一度も負けませんでした。金メダルが二つももらえて、すごくうれしかったです。来年もがんばりたいです。

なでしこ会れんらくちよう

大霜 允子

熊地区のみな様お元気ですか。地震があったり台風が来たり 日々不順な気候が続いていますね。九月十一日の熊地区敬老会にはみな様お元気で出席され楽しい一日を過ごされた事と心からお喜び申し上げます。私共なでしこ会は九月二日(木)なごやか交流会「お月見会」と題してみな様にお集まりいただきました。ご来賓に市会議員清水幸夫様、社会福祉副主幹鈴木康治様、民生委員 磯村タズ子様、兼子広子様、山下あけみ様五名です。

清水議員より刈谷市の状況などお話しをいただき、鈴木様及び民生委員様より、あたたかいお言葉を頂戴しました。昼食会のあと、箏曲に合わせみなさんで歌を奏し、有意義な一日でした。

九月四日(土)東加茂郡下山村「まどいの丘」でのボランティア活動は災害時を想定した食事作り体験で五平餅づくりなどにも挑戦し又森の中のチームワークを活かしたオリエンテーリング、防災 環境 福祉などチームに分かれての活動でした。この経験を生かした「わ」を大事にこの先も活動したいと願っている所です。

十月三日(日) 市民館除草

十月六日(水) 定例なごやかサロン

前田幸汪先生による草笛を吹いてみよう!及び文化展作品作り。

十月十日(日) 福祉健康フェスティバル二〇〇四 刈谷市民会館 刈谷市社会教育センターにて つなげよう!ときめき ほほえみ 心の輪参加 十月二十二日(金) 古紙回収

まだまだ気候不順が続く様です。健康には充分気を付けてください。私共、なごやかサロンへお気楽にご参加ください。お待ちしております。

熊野神社だより

来る十月十日(日)には熊野神社にて秋の大祭が行われます。今年も例年どおり餅投げも行われますが、午前十時からの子供神輿は各町内より出発、熊野神社への帰還という新しい試み。また巫女さんによる浦安の舞や里神楽の奉納が狛犬の位置から本殿に向かって進み、行われるという新企画のため、巫女さん達はその練習に大奮です。

是非、多数の皆様方のご参拝をお待ちしております。

一、大祭式典

午前十時から浦安の舞奉納

二、子どもお神輿 熊野町、八幡町、宝町の3基

十時から正午の予定

三、餅投げ1回目 午後3時

2回目 3時半

四、打上げ花火 終日

地区の行事予定

10月10・20・30日交通事故0の日

10月10日(日) 熊野神社祭礼 子ども神輿

10月20日(水) 婦人会研修旅行 (昼神温泉 他)

10月22日(金) 古紙回収

10月23日(土) 親子自然体験教室

11月9・10日

老社会旅行(白浜・熊野古道)

11月13・14日市民館文化展

熊地区消防団より

分団長 毛受 淳

今年の夏は記録的な猛暑に始まり、集中豪雨・台風・浅間山の噴火・そして和歌山県沖の地震など、全国的に自然災害が多発しました。幸いこの辺りでは大きな被害がありませんでしたが、東海地震などの災害がいつ起きるかわかりません。

地区の皆様は防災対策は万全ですか。防災・軽災のため最低次のことを行ってください。

一 家族一人ひとりの役割分担 災害時慌てないために誰

何をするか決めておく。

二 家屋、その周辺の危険箇所のチェック 家の内外で危険箇所を確認しあう。

三 家の中に安全な箇所、及び脱出経路の確保 家具の転倒防止、ガラス類の飛散防止など。

四 非常持ち出し品の用意、点検 必要なものが揃っているか、期限切れなどありませんか?

五 災害時の連絡方法や、避難場所の確認 一般回線の電話が使用不能の場合の連絡方法など。

防災は日頃の備えを忘れずに